

食品ロスを減らそう!

フードネット江戸川

設立：2016年8月
会員数：60名



活動地区：江戸川区全域

活動日：【食品受付日・提供日】第2木曜・第4土曜日
【運営会議】第1・第4木曜日

活動場所：ステーションM（江戸川区松島3-14-8）
船堀コミュニティ会館 など

会員条件：特になし

会費：【正会員】1,000円/年 【協力会員】500円/年
【賛助会員】10,000円/1口

入会方法：会員へ連絡

近年問題となっている食べ残しや売れ残りなどの「食品ロス」。全国で年間621万トンが発生しています。フードネット江戸川ではその食品ロス改善と生活困窮者支援を目的にフードバンク事業の活動をしています。企業や団体、個人などから品質的には問題のない未利用食品の寄付を受け、生活困窮者自立支援制度を利用している方などを対象に食品を提供しています。

理事長の堀田 英朋さんは江戸川総合人生大学子ども・子育て応援学科の授業で子どもの貧困について学び、何かできないかと在学中から同級生と共にフードバンクの開設準備を始めました。

主な活動内容は寄付された食品の管理と利用者への提供。賞味期限を台帳に記入し月毎に仕分け、江戸川区が発行する「食糧支援案内状」を持参した方へ数日分の食料を提供します。

現在の活動拠点は江戸川区松島3の「ステーションM」。活動に賛同していただいた方のご厚意で空き店舗を無償で借り受けています。しかし、食品を置くスペースにも限りがあるため、多くの食品を受付できず提供数も増やせない状況です。資金面や場所の確保、人手の問題などまだまだ課題は多いですが、今後は拠点を増設し利用者の拡大、便利向上を目指すとともに、学習支援や子ども食堂の開設など、活動の幅を広げ食を通じた地域のネットワークづくりを目指していきます。

活動の様子（ステーションMの様子）



13:00 食材を提供する準備をしています。

理事長 堀田 英朋さんの話

いまは限られたスペース・少人数で活動しているため、収容・提供数にも限りがあります。

会員を増やし拠点を増設していきたいです。



13:30 届いた食材の賞味期限をチェック。期限ごとに整理します。



15:00 利用者来所。箱詰めして利用者へ提供します。



連絡先：堀田 英朋【電話】090-8112-1571
【E-Mail】hid-hotta@ezweb.ne.jp